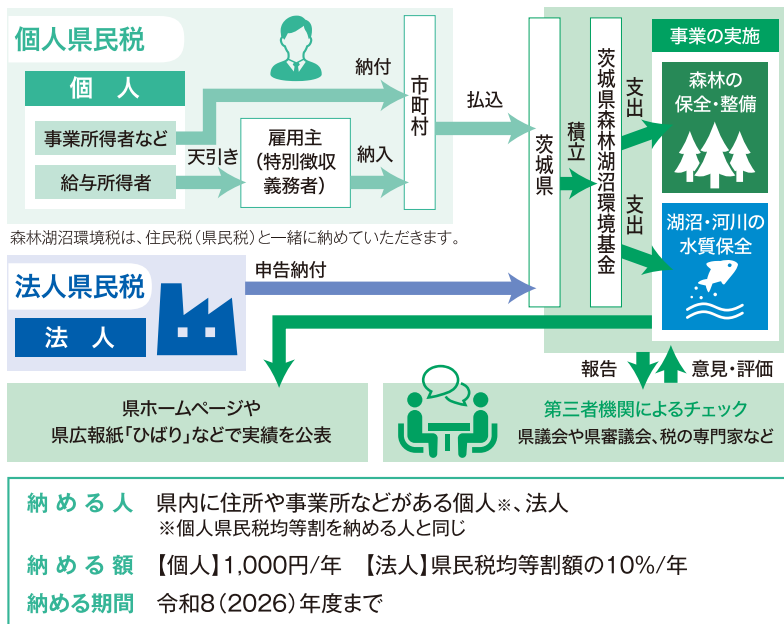


森林湖沼環境税の仕組み



森林湖沼環境税に関する問い合わせ先

税の仕組みについて 県税務課 ☎029(301)2418

税の使いみち(森林)について

県林政課森づくり推進室 ☎029(301)4021

税の使いみち(湖沼・河川)について

県環境対策課水環境室 ☎029(301)2968

森林や湖沼・河川を県民共有の財産として良好な状態で次世代に引き継ぐため、「森林湖沼環境税」を導入しています。

県では、皆さんに納めていただいた税を活用して、森林の保全・整備や湖沼・河川の水質保全に取り組んでいます。

今回は、森林湖沼環境税の概要、令和4年度の実績や効果をご紹介します。

森と湖は 私たちの大切な宝物

森林湖沼環境税

森林湖沼環境税を活用した事業の主な実績(令和4年度)

湖沼・河川の水質保全

1. 生活排水などへの対策の推進

- 高度処理型浄化槽設置などへの補助 **1,062**件
- 下水道・農業集落排水施設への接続補助 **652**件
- 工場・事業場への立入検査 **2,277**件



高度処理型浄化槽の設置

2. 農地・畜産対策の推進

- 霞ヶ浦・湖沼流域内で生産された堆肥の流域外農地での利用 **140**ha
- 良質な堆肥を生産するための施設整備などへの補助 **4**か所



良質堆肥の散布

3. 県民意識の醸成・水辺環境の保全

- 霞ヶ浦湖上体験スクール 参加人数 **3,882**人
- 未利用魚の回収による酸素・リンの除去
未利用魚回収量 **303.6**トン

効果

削減した汚濁負荷量

COD※ **約64トン** ※湖沼や海の汚れを表す指標の一つ

全窒素 **約67トン** 全りん **約6.7トン**

平均的な家庭が1年間に排出する
汚濁負荷量(COD) **約9,200世帯分に相当**

森林の保全・整備

1. 自立した林業経営による適切な森林の整備・管理

- 再造林や間伐などの森林整備
再造林 **121**ha、間伐 **441**ha
- スマート林業技術を導入した経営体 **6**経営体
- 建築物の木造化・木質化など **4**施設



人工林伐採後の再造林

2. 森林環境の保全

- 海岸防災林における広葉樹などの植栽 **6**ha
- 小中学生などを対象とした森林・林業に関する体験学習機会の創出 参加人数 **5,591**人



建築物の木造化(大子町新庁舎)

効果

増加した炭素吸収量 **約1,035炭素トン**※

平均的な家庭が1年間に排出する
炭素量 **約848世帯分に相当**
※二酸化炭素のうち炭素の重さだけを表す単位

森林整備による効果 **約9.2億円**
(水源涵養、CO₂固定などの公益的機能の観点から金額換算)

自立した林業経営による適切な森林管理に向けて
15,805ha(累計)の森林を集約化